

まちづくり委員会

- 担当副理事長名：田村 貴之
- 委員長名：磯部 伸夫
- 副委員長名：柿澤 伸宜、平井 麻衣子
- 委員名：河村 琢磨、栗原 正樹、榊原 正博、兵藤 忠洋、樋渡 悠浩、松尾 崇、御代川 洋平、柳澤 大輔、山本 朋広

1. 委員会活動方針

私たちは、安全で安心と思われるまちの中で過ごし、この現状が今後も続くと考えてきました。しかし、災害に対する危機感が大きくなる中で、必ずしもそのようには言えない状況にあります。そこで、私たち鎌倉青年会議所は、地域の担い手として、まちが直面する災害時の課題に、市民、子供たちと共に取り組み、安全で安心なまちを次世代に引き継ぐことを目的として、まちづくり運動をおこないます。

本年度のまちづくり委員会は、市民、子供たちと防災に対する意識を共有するため、まず、会員を対象に災害時における知識、リーダーシップを発揮できる能力を高める事業を行います。次に、市民、子供たちと共にまちの災害時における問題点を考え、対応力を高める事業を行います。そして、ここまで学んできた内容を具体化し、安全で安心なまちを次世代に引き継ぐ道標となる事業を行います。

これらの事業を通じて、私たち会員と市民、子供たちが、災害時の対応策を共有することができ、次世代に、安全で、安心できるまちを引き継ぐ一助となります。そして、次世代のまちに対する展望を開くことで、明るい豊かな社会の実現へ近づくものと確信します。

2. 委員会事業計画

(Ⅰ) 災害時における知識、リーダーシップを発揮できる能力を高める事業の開催

- (a) 内容：勉強会の開催
- (b) 時期：2012年 4月
- (c) 対象：会員を対象に50名程度及び入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅱ) まちの災害時における問題点を考え、対応力を高める事業の開催

- (a) 内容：研修・体験事業の開催
- (b) 時期：2012年 8月
- (c) 対象：会員を対象に50名程度及び入会希望者、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 安全で安心なまちを次世代に引き継ぐ道標となる事業の開催

- (a) 内容：研修事業の開催
- (b) 時期：2012年11月
- (c) 対象：会員を対象に50名程度及び入会希望者、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載